

平成 25 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み (当初), 改善策の具体的な取り組み (二次評価後). Includes details for '久山町職員' training and budget information.

Table with columns: 事業費及び財源内訳 (千円), 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for direct costs, financial sources, and performance metrics like '研修派遣職員数'.

Table showing '向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)' with columns for years 26 to 30 and a 5-year total.

Table for '成果指標' and '指標設定の考え方'. Includes a trend chart for '研修派遣職員数' from 2014 to 2020, showing a target of 50 and actual performance of 63 in 2014.

今年度の課題への対応状況 (途中経過)

Main evaluation table with columns: 事業の事業, 自己評価 (担当者), 一次評価 (所属長), 評価 (所属長). Rows include '目的の妥当性', '町民ニーズへの対応', '事業の効果', '成果向上の可能性', '施策への貢献度', '手段の最適性', 'コスト効率', '受益者負担の適正'.

事務事業名	人材育成(職員研修計画及び実施)事業	予算事業名		担当課	総務課
会計名称	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	所属長名	安部雅明
総合計画での位置づけ	行政運営の基本指針			担当責任者名(記入者)	今任 邦徳
				電話番号(内線)	
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等	地方公務員法第39条	
事業の対象	久山町職員		実施期間	【開始年度】	平成 21 年度
				【終了年度】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
事業の目的	久山町人材育成基本方針に基づき、職員の職務能率向上のため、各種研修を行う。		事業の内容	福岡県市町村職員研修所や市町村アカデミー等の公的研修機関や民間の研修へ職員を派遣する。町独自研修の企画及び実施を行う。	
改善策の具体的な取り組み(当初)	職員に対して、研修受講ニーズ調査を行い、希望に沿うよう研修を実施する。また、職務上必要とされている能力を養成するため、受講すべき研修内容を吟味し、計画的に受講させる。		改善策の具体的な取り組み(二次評価後)	研修に参加を希望しない職員、参加を嫌がる職員の意識改革に取り組むため、そのような職員にはなぜ研修に参加する必要があるのか説明を行う。	

（自己評価） 担当者評価	妥当性	目的の妥当性	4	B	A	5	目的の妥当性	妥当性	一次評価
		町民ニーズへの対応	2			5	町民ニーズへの対応		
		町の関与の妥当性	4			5	町の関与の妥当性		
	有効性	事業の効果	3	C		3	事業の効果	有効性	
		成果向上の可能性	2			4	成果向上の可能性		
		施策への貢献度	3			3	施策への貢献度		
	効率性	手段の最適性	3	C		3	手段の最適性	効率性	
		コスト効率	3			2	コスト効率		
		受益者負担の適正	3			3	受益者負担の適正		
課題認識	研修参加者へのアンケートを実施し、研修を吟味することや、職員のキャリアプランに沿った研修を受講させる必要がある。 自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。				職員が少人数のため、事務が広く浅くなりがちであるが、近年は知識を持っていないと対応できない事案が増えてきており、職員のスキルアップは必須となっている。少数精鋭でやっていかねばならないので、職員の研修を積極的にやっていく必要がある。				

施策を踏まえた判断	二次評価(所属長)	<input type="checkbox"/>	一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 職員のスキルレベルアップ。社会変革に対応できる職員を。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。	
		<input type="checkbox"/>	町民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。		
		行政評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日		

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容 【 評価 C : 事務事業の規模・内容の見直しを検討する必要がある 】 人事評価制度は、目標管理、事務事業評価、給与さらには退職金などすべてに関連する極めて重要な制度であるため、十分な検討と内容の把握が必要となる。評価する側、される側が制度を良く理解しなければやる気をなくしたり、不満が蔓延したりすることになりかねないので、平成27年度試行に向け、速やかな構築作業と評価研修を実施する必要がある。人材育成のための評価となるような制度構築をお願いする。
------------	------	--

経営者会議の最終判断	事業の方向性 <input type="checkbox"/> さらに重点化する。 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 右記の点を見直しの上、継続する。 <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。	コメント欄 平成27年度試行に向けて速やかな制度構築が望まれる中、取組の遅れは否めない。目標管理、給与、さらには退職金等すべてに関連する極めて重要な制度であり、早急な制度構築を行い人材育成のための人事評価制度となるよう、十分検討を行う。
------------	--	---